

地域自治センターだより

〔編集〕上田市真田地域自治センター 地域振興課

〒386-2292 上田市真田町長7178-1 TEL0268-72-2200(代表) FAX0268-72-4140

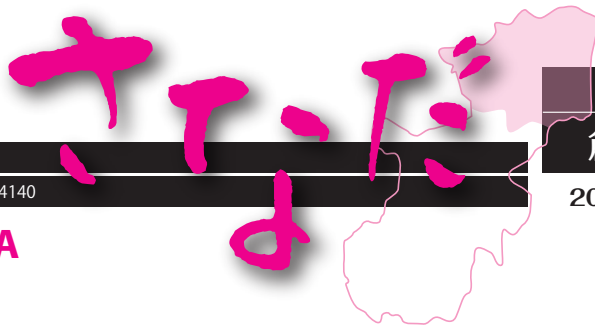
平成20年

創刊号

2008 3.16



S A N A D A



戸沢のねじと
馬ひき行事

子どもたちの
無病息災を祈って



カラカラカラ…。わら馬を引く音が響きます。
2月8日朝、戸沢地区に伝わる道祖神まつり「戸沢の馬ひき行事」が行われました。家々から就学前の子どもと母親がわら馬を引いて道祖神に集まり、ねじをお供えして子どもの無病息災を祈りました。お参りの後、母親たちは重箱に入れてきたねじを交換します。そして、家に帰るとわら馬は屋根に投げ上げられます。わら馬はあらゆる災いを背負い天に昇っていくと伝えられています。

【ねじ】赤や緑などに色づけされた米の粉のもち。木の葉や動物、野菜などに形づくられている。「戸沢のねじ行事」として国の選択無形民俗文化財（平成八年）に指定されている。



新上田市が誕生して3年目を迎えました。これまで順調に市政の運営も進行してきており、これは市民皆さんの御支援と御協力によるものと感謝申し上げます。

合併以降、地域自治センターは、総合支所として身近な業務を行い、地域の皆さんに対する行政サービスを低下させることのないよう取り組みでまいりました。これからも窓口業務をはじめとする地域住民の顔が見える機関として、住民の要望に的確に対応できるようさらに市民サービスの充実を目指してまいります。

また、地域自治センターに設置された「真田地域協議会」には、地域住民の意見や要望を行政に反映させるという役割が期待されています。

こうした地域協議会の活動内容や、より身近な地域の出来事をお伝えするため、地域自治センターだより「さなだ」を発行いたしました。少ない紙面ではありますが、市政をより身近に感じていただくとともに、真田地域の個性と豊かな魅力を確認していただける地域版広報として、皆さんにお届けしてまいります。



真田地域自治センター長

小市 邦夫

地域自治センターだより「さなだ」
発行にあたって

カメラニュースでは、地域の中の様々な出来事や話題をお届けします。



カメラニュース



「大きな声で、福は内」



2月3日、山家神社では恒例の節分祭が行われました。赤鬼と青鬼が境内を歩き回ると、福の神や年男たちが登場して豆まきが始まりました。福を授かるうと集まった人達が、先を競って豆を受けとっていました。「鬼は外！福は内！」の声を聞けば、春はもう近いと感じます。



「おにぎりづくり」



2月1日、さなだ保育園の年長組園児とその保護者ら97人は、農村生活マイスター6人の指導で「フアッションおにぎり」と「カップおにぎり」作りに挑戦しました。
米の消費拡大を推進する上田市米消費改善対策協議会などが主催するこの取り組みは、日本型食事の代表であるご飯のおいしさを大切に伝えたいと開催されています。



「卓球の団体戦で勝負」

3月2日、真田体育館で第31回真田地域分館対抗卓球大会が開催されました。今年は27分館から32チームが参加しました。予選リーグの多くの試合は、レベルに関係なく和気あいあいとした雰囲気。一転して決勝トーナメントは、緊迫感ある熱戦が展開されました。結果は次のとおりです。

- 優勝 町原分館
- 準優勝 下原分館
- 第3位 曲尾分館・出早A分館



「世界に羽ばたけ、蓮見選手」

菅平中学校の蓮見小奈津さん(3年)は、2月2日に石川県で開催された「第45回全国中学校スキー大会・女子回転の部」で見事優勝しました。この大会での菅平中学校選手の優勝は、13年ぶり5人目になります。

大会後の2月8日、母袋市長を表敬訪問した際に、上田市特別表彰を贈られた蓮見さんは「回転と大回転の2種目制覇を狙っていたので悔しい。でもさらに上を目指したい。」と決意を語っていました。



優勝!!

真田地域協議会だより

今まで積み上げてきた地域のまとまりや個性を大切にしながら地域全体の発展を目指す「分権型自治」を築くため、市内9地域に地域協議会が設置されました。

地域協議会とは

地域のみなさんの意見や要望を集約して行政に反映させる役割を持ちます。そして、地域に係る重要事項の決定に対して意見を述べ、住民自治の推進や住

民と行政との協働によるまちづくりを推進する機関です。

各種団体の代表者や公募などによって選ばれた委員20名で構成されています。

2年間の活動報告

真田地域協議会は、平成18年10月にスタートしました。その後、地域自治センターを会場に概ね月に1回、協議会を開催してきました。

平成18年度の協議事項

第1次上田市総合計画の「地域まちづくり方針」策定の諮問を受け、真田地域の豊かな自然環境や歴史・文化を生かしながら地域の振興を図り、交流人口や潤いのあるまちづくりを進めることなどを中心とする7項目のまちづくり方針（下記掲載）を答申しました。

平成19年度の協議事項

「上田市図書館基本構想」の中間報告を踏まえ、旧町時代からの懸案事項であった真田地域における図書館整備のあり方について、自発的に多方面にわたって議論を行い、協議会として図



書館整備のあり方に関する意見書を市に提出しました。

①施設整備の早期実現

②真田運動公園周辺の市有地に新たな施設の建設

③地域の特色や個性が反映された施設の整備

意見書に対する市からの回答として、地域自治センターの一階を活用した図書館整備案が提案されましたので現在、案に対する協議を進めています。

また、上田市都市計画マスタープラン「地域別構想（真田地域）」の協議は、道路整備や自然環境の保全などについての意見が多く出されました。

その他、平成20年度から実施される旧市町村単位の地域予算、資源物回収・ごみ処理等の統一についてなど、協議会としての意見を申し上げました。

地域の発展を願って



地域協議会長
清水 潤
(下原)

地域のために少しでもお役に立てればと、会長をお引き受けして2年。この間、地域協議会では市総合計画「地域まちづくり方針」の策定をはじめ、真田地域の将来に関わる重要な案件について、委員20名で真剣に議論

し、行政に意見してまいりました。協議会には分権型自治の新たな方式として大きな期待が寄せられている一方、その運営や活動方法については試行錯誤している部分もごさいます。そのようなか、真田地域の声を確実に行政に反映させる機関としての役割をしっかりと果たしながら、さらに「真田らしさ」を全市に発信していければと思います。

協議会の傍聴はどなたでもできますのでお出かけください。



会議録はホームページに公表されていますのでご覧ください。

真田地域協議会ホームページ

<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ht/jiti/kyogikai/sanadakyō.html>

問い合わせ ▶▶▶▶ 地域振興課 TEL 72-2202 (有)2015

4月からごみの出し方が 変わります！

4月1日から、新上田市としてごみの出し方が統一されます。先にお配りした「ごみの出し方パンフレット」・「ごみの分別帳」をご覧ください。ルールを守って出しましょう。

●指定袋の取扱いについて

現在の「真田地域専用」、「真田町」の指定袋は、4月以降使用できません。各家庭で残った指定袋は、4月以降各自治会を巡回し、金額換算により新しい指定袋と交換します。また、地域自治センター市民生活課の窓口でも新しい指定袋と交換します。(ごみ袋を交換する日程表は、後日隣組回覧します)

☎ 市民生活課 Tel.72-0154 (有)2046



2月4日から始まったごみの出し方説明会

真田地域を花いっぱいにしませんか

花のまちづくり 推進事業



平成19年度 上田市花と緑のまちコンクール
団体(50㎡未満)の部

最優秀賞 萩自治会



平成19年度 上田市花と緑のまちコンクール
団体(50㎡以上)の部

優秀賞 下郷沢自治会

☎ 建設課 Tel.72-4331 (有)2089

さなだスポーツクラブ 指導者講習会

全国高校駅伝最多優勝校・兵庫県立西脇工業高校の陸上部監督「渡辺公二氏」を講師に迎えて講習会を開催します。

●日 時 3月23日(日)

午後6時～7時30分

●場 所 真田文化会館

●演 題 「競技者・指導者・保護者の心構え」

●参加費 500円(クラブ会員無料)



講 師
渡辺公二氏

☎ さなだスポーツクラブ事務局 Tel.72-2657

平成20年度
真田地区

有線放送 モニター募集

この制度は、有線放送の特定番組、お知らせなどを聞いた感想やご意見、また、身近にあるニュースなどの情報をお寄せいただくものです。

●対象 有線放送加入者で指定番組を聞くことが可能な方

●定員 若干名

●応募方法 直接有線放送係までご連絡ください。

●応募締切 3月31日(月) 必着

☎ 地域振興課 有線放送係 Tel.72-2258 (有)2121

真田地域の話題を募集

☎ 地域振興課 Tel.72-2202 (有)2015

地域自治センターだよりでは、真田地域の身近な出来事や取り組みを紹介し、自分たちの活動を知ってもらいたい、一緒にやりたいなど、掲載してほしい話題をお知らせください。